

## DAFS 景況感アンケート (2023 年 12 月)

	2022 年 12 月	3 月	2023 年 6 月	9 月	12 月	先行
受注	△7	△32	△50	△75	△68	△14
在庫	52	58	72	78	83	35

(ポイント：%)

### 【概況】

12 月時点で受注はマイナス幅が僅かに減少。先行(前回△50)は改善。  
在庫は過剰な状況が 9 月に比べて増加し、先行(前回 53)は改善。

### 【アンケートご回答各社コメント】

- ・産業機器向けの受注が減少（約 30%程度）
- ・メモリ市場は各メーカーの減産影響が出てきているが、その他は低迷継続。
- ・各顧客の在庫過多が多く発注を控えている所が多々あり受注が悪い状況。  
納期の混乱時期に発注した製品が順調に入荷。自社も在庫過多である。
- ・産機系の顧客を中心に 2024 年夏から秋くらいまで景気の回復が遅れそうな意見が多くなっている。
- ・客先の在庫過多で 2024 年 Q3 頃まで受注が低迷見込み。
- ・2024 年前半までこのような状況が続くと思われる。
- ・半導体は不足が終わり、受注をキャンセルする所も出ており、受注は悪化。
- ・受注案件はメモリ IC が動き出している。サプライヤが供給を絞った影響が出てきている。今後徐々に DRAM が先行し NAND flash が 3 月くらい後追いで供給がタイトになってくるとと思われる。

### 【調査要項】

1. 実施期間：2023 年 12 月 18 日～12 月 26 日
2. 調査対象：DAFS 会員（正会員、賛助会員）
3. 回答数：29 社（回収率 66%）
4. 調査方法：会員向けメールにて依頼、Web 回答
5. 分析方法：DI (Diffusion Index)

受注 DI 値 (9 月) = (良い/やや良い) - (やや悪い/悪い)  
受注 DI 値 (先行) = (上昇) - (下降)  
在庫 DI 値 (9 月) = (過剰/過剰気味) - (やや不足/不足)  
在庫 DI 値 (先行) = (過剰) - (不足)

以上